

# 迫桜高等学校

校訓 敬愛 創造 至誠



校章

## 1 基本データ

創立：平成13年  
課程・学科：全日課程・総合学科  
生徒数：443名  
所在地：〒989-5502  
栗原市若柳字川南戸ノ西184  
TEL：0228-35-1818  
FAX：0228-35-1822

ホームページアドレス：  
<https://hakuou.myswan.ed.jp/>  
電子メールアドレス：  
hakuou@od.myswan.ed.jp  
主な交通機関：栗原市民バス  
石越駅より栗原中央病院ゆき 迫桜高校入口下車 徒歩2分  
くりこま高原駅より石越駅前ゆき 迫桜高校入口下車 徒歩2分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

夢 はばたけ未来へ！

「敬愛 創造 至誠」を校訓とし、命あるものを尊び、豊かな人間性と進取の精神を養い、夢のある未来社会をめざし、創造的に自己鍛錬に励む、心身ともに健全な人間の育成を目標としています。

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

栗北の田園地帯に位置し、西に栗駒山を望むことができる本校は、栗原・登米地区で初の単位制総合学科の高校として、平成13年4月に開校しました。

本校は、生徒のいろいろな興味や関心、進路希望に対応できるように、人文国際・自然科学・福祉教養・情報ビジネス・エンジニアリング・アグリビジネスのそれぞれを学べる系列と数多くの選択科目を設定するとともに、さまざまな施設・設備を備えた学校です。

また、県内でも屈指の斬新なデザインの校舎です。一辺が約120mの正方形の二階建てになっており、体育館(アリーナ)が中央に配置され、廊下は最大で幅7メートルもあるなど、視覚的にも考慮された快適な生活空間になっています。

バリアフリーの設計で、廊下には段差がなく、エレベーターも設置されています。太陽熱を利用した床暖房も取り入れ、寒さの厳しい冬場の学習環境も充実しています。

そのほかにも、マルチメディア型の広い図書館を備えており、一般への開放も実施しています。

### (2) 教育方針

- 1 「進路希望の達成」
  - 2 「学力の保障」
  - 3 「集団の中で自己を磨き自己実現」
- 特に「きめの細かい進路指導・学習指導の推進」及び「心ゆたかで主体的に生きる人間の育成」に重点的に取り組む。

### (3) 教育課程の特徴

130以上の開設科目の中から、生徒が自分の科目を選択し、「自分独自の時間割」を作ります。ただ好きな科目を選ぶということではなく、科目選択のためには自分の進路を考えなければいけません。総合学科ではそのために「産業社会と人間」という教科を1年次で学習し、まず進路について深く考えてもらうことにしています。この「産業社会と人間」は、科目選択のための学習や、上級学校ガイダンスなどを通して、自分の将来についてのいろいろな角度から見つめる教科です。

本校では“生徒の進路希望実現”を学校のテーマとして取り組んでおり、「ドリカムゼミ(総合的な探究の時間)」を通じ、生徒の皆さん一人一人が3年間継続して自分の進路に向けた課題解決型の学習ができるようにしています。

生徒が科目選択を考える材料として、本校では進路に応じた科目選択のモデルを《系列》として示しています。《系列》は、人文国際、自然科学、福祉教養、情報ビジネス、エンジニアリング、アグリビジネスの6つです。この系列を参考にして自分の科目を選択することになります。

### (4) 行事・生徒会活動・部活動

主な行事：スポーツ大会、迫桜祭、ドリカムプラン発表会、芸術鑑賞会、修学旅行、支部総体、県総体、支部総合文化祭等。

生徒会活動：生徒会執行委員は『生徒が主体となって、生徒会活動を盛り上げる』をモットーに明るく元気に日々活動しています。今自分たちができる最大限のことは何かを考え、生徒会行事の企画・運営を行っています。生徒会新聞発行や、生徒の意見を聞く目安箱を設置するなど積極的に取り組んでいます。また、大規模災害に際して、ボランティア活動や募金活動も行っています。

部活動：運動部14、文化部13があり、熱心に活動しています。令和3年度も、制限がある中、各運動部は練習を工夫しながら各大会で全力を出しました。卓球部女子が県総体団体3位、バレー部男子が県総体・県新人大会でベスト16、陸上部が県総体女子400Hで8位入賞を果たすなど好成績を収めました。文化部は、写真部が県高校写真展で3年連続総合優勝(今年の全国総文祭に5年連続出場決定)を果たし、紀のくにわかやま総文祭で優秀賞を受賞しました。吹奏楽、美術、書道部も各コンクールで入選しました。

### (5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R3	R2	R1
大学	17	20	15
短期大学	10	12	14
専各学校	63	58	67
就職(県内)	53	72	85
就職(県外)	5	6	6
その他	3	3	3
卒業生計	151	171	190

主な進路先(令和4年3月卒業生)、  
( )内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

宮城教育大学

<私立大学>

石巻専修大学(2)、駒沢女子大学、尚絅学院大学(2)、仙台大学(3)、仙台白百合女子大学、中央学院大学、東京工科大学、東北学院大学(2)、東北福祉大学、東北文化学園大学、宮城学院女子大学

<短期大学>

修紅短期大学(2)、聖和学園短期大学(2)、仙台青葉短期大学(3)、宮城誠真短期大学(2)、國學院大学栃木短期大学

<大学校・高等技術専門校・専修各種学校>

【工業分野】東北職業能力開発大学校(2)、石巻高技専、仙台高技専(2)、赤門自動車整備大学校、花壇自動車大学校(3)、東北電子(7) 他

【農業分野】宮城県立農業大学校、仙台総合バット(2) 他

【医療分野】葵会仙台看護(専)、石巻赤十字看護(専)(2)、水沢学苑看護(専)(2)、一関看護高等(専)、大崎看護学校、仙台医療秘書福祉、仙台医療福祉、他

【衛生分野】仙台ビューティーアート(4)、仙台ヘアメイ(4)、宮城調理製菓(2) 他

【教育・社会福祉分野】仙台こども

【商業実務分野】仙台大原簿記情報公務員、東京法律公務員仙台校(2) 他

【文化・教養分野】東北外国語観光 他

<公務員>

宮城県警察官(2)、陸上自衛隊自衛官候補生

<民間就職>

アルプスアルパイン、伊藤ハムデiyリー、ウジェスーパ、エスピー食品、登米村田製作所、トヨタ自動車東日本、トヨタ東北、野口建設、みやぎ登米農協、ミヤマ東日本、山崎製パン、YKK AP東北製造所 他

### 3 入試情報

各学科の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

#### (1) 第一次募集について

##### イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
総合学科	200	50%	100	50%	100

##### ロ 選抜順序

<総合学科> 共通選抜 → 特色選抜

##### ハ 第2志望とすることができる学科・コースなし

##### ニ 共通選抜及び特色選抜について

#### 共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

#### 相関図での学力検査点と調査書点の比重

<総合学科> 学力検査点：調査書点 = 6：4

#### 特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

#### 配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
総合学科	390点 国語、数学、社会、英語、理科…全学年の評定を2倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4倍にする	500点	なし	890点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

#### (2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

#### 配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
総合学科	450点 国語、数学、英語…全学年の評定を2倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4倍にする	300点 国語、数学、英語（各教科100点満点）	個人面接 10分程度 3段階評価	750点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

#### (3) 過去の入試実施状況について（参考）

過去3年間の学科コース別・出願者数・合格者数（第二次募集は除く）

学科	年度	R4	R3	R2
総合学科	出願者数	158	134	159
	合格者数	156	133	156

#### (4) 令和4年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和4年4月 ～令和4年12月随時	全学年	国・数・英・面接
令和5年1月～3月随時	新2・3年	国・数・英・面接

編入学については、作文「編入学の動機」を課します。

※ 編入学は3月のみ

※ 海外からの編入学は随時

### 4 写真で見る学校生活

